



MoG

我々を守る
すべての人たちのために





最先端・多機能 戦術用グローブ

設計・開発・製造



MoG

we create for all who protect us



MoG

を選ぶ理由

- 01. 我々を守るすべての人を大事にし、話を聞き、創造する**
当社の製品開発における理念は、主力製品が世に出て間もないうちに、明確かつ重要なニーズ取り纏める**共創**に基づいています。
- 02. 快適さを生み出す**
つけ心地の良さと優れた保護性能を併せ持つことを目標としています。
- 03. 開発に専念する**
我々の最大の目標は丈夫な製品を作ることなので、入札案件やプロジェクト事業に注力しています。
- 04. 長期間向き合う**
エンドユーザーや提携企業との長期的なパートナーシップを築いています。
- 05. サステナブルな行動をする**
環境に配慮した方法を取り、社会的責任を持ってビジネスを行うことは正しい方向性への第一歩です。

<製品アイコンについて>



耐熱



耐穿孔



タッチパネル対応



難燃



撥水



ローピング



耐切創



触感性



THE DNA OF MASTERS OF GLOVES

Master of Gloves は、手の保護方法が不十分であったことから、切創・穿孔・火災・災害・事故などの脅威に日常的にさらされる多くのプロユーザーのためにという認識のもと、2017年に始まりました。PPE(個人用保護具)部門での長年の経験から、この問題の緊急性及び重要性を理解していました。

そのような製品を提供している強いブランドが何十年も存在しているにも関わらず、多くのユーザーがその存在に気づいていなかったり、快適さに満足していないことに注目すべきです。印象的な例の1つは最終的に開発・販売につながった針穿孔防止手袋(Guide CPN)です。加えて、NATOへの戦闘用手袋を含め、数種類の保護グローブが発売されました。次々と新たな要求があり、より具体的(戦術的)な性能が求められていく中で、ブランド「MoG」は『私たちを守る人のために作る』という基準線のもと確立しました。

現在の範囲は100%、特定現場からの課題に基づいています。我々はエンドユーザーと共創し、開発、生産を行っているため、現場とのギャップを解消し、的を絞った製品を提供できるよう努めています。MoGは「開発途中である」と言われるかもませんが、標準的なものとニッチ向けのどちらにも活用できる新たな開発を徐々に行っています。この方法によって、設計プロセス中に調整ができるようになり、綿密に最良の結果を追求できるようになります。





戦術用グローブ

メーカー
在庫

受注
生産

Commando

Synthetic 9102

武器の取り扱い、捜索活動、兵站、組み立てといったほとんどの戦術操作に適しており、高い保護性能と快適さを合わせ持っています。黒の「Commando」はNATOストックナンバー（ナショナル物品番号）が付与されています。



メーカー
在庫



受注
生産



受注
生産



用途

- ・軍隊／警察
- ・不法侵入
- ・武器の取り扱い
- ・通信機器の利用

主なターゲット

- ・特殊部隊
- ・警察
- ・警備

サイズ

8~10

重要な特徴

- ・防護機能強化のため、ナックル部はカーボンケブラーを採用
- ・防護機能強化と通気性のための通気孔
- ・スリムフィット / 高い柔軟性
- ・指先部分はタッチパネル対応

規格

- ・EN 420:2003 + A1:2009
- ・EN 388:2016
- ・EN 407:2004

CE



EN 388



S1324F

EN 407



F10000

メーカー
在庫

受注
生産

Target

High Abrasion ErgoShield 8110

様々な環境で訓練した特殊部隊などの専門的かつ重要なユーザーと共に射撃用グローブである「Target」シリーズが開発されました。



メーカー
在庫



受注
生産



メーカー
在庫



用途

- ・武器の取り扱い
- ・総合的な戦術行動
- ・捜索
- ・巡回

主なターゲット

- ・特殊部隊
- ・警察
- ・警備
- ・税関

サイズ

8~10

重要な特徴

- ・TPRデザインによって、立体的に成型
- ・優れた耐久性とグリップ性
- ・スリムフィット
- ・高い柔軟性
- ・指先部分はタッチパネル対応

規格

- ・EN 388:2019
- ・EN 407:2020
- ・EN ISO 21420:2020





耐切創グローブ



MoG

we create for all who protect us

メーカー
在庫

2ndSKIN

8108B

手によくなじみ、触感性に優れ作業が行いやすい耐切創の戦術的グローブです。



用途

- ・武器の取り扱い
- ・巡回

主なターゲット

- ・特殊部隊
- ・警察
- ・警備
- ・税関

サイズ

8~10

重要な特徴

- ・耐切創のケブラー素材の裏地により高い防御機能
- ・スリムフィット - 手になじむ皮革素材
- ・高い触感性
- ・衝突保護

規格

- ・EN 388:2016
- ・EN 420:2011





ローピンググローブ

メーカー
在庫

Fast Rope

9163

ファストロープはヘリコプター指揮部隊(オランダ軍)と共に開発されました。ファスロープの訓練と操作の中で専門的かつ戦術的な使用を目的としています。



用途

- ・ファストロープ訓練及び作業
- ・90フィート上空からの降下

主なターゲット

- ・特殊部隊
- ・警察
- ・救助隊

サイズ

8~10

重要な特徴

- ・高い耐摩耗性
- ・武器取り扱いのための、人差し指部分の特殊なデザイン
- ・スリムフィット - 指のねじれを防ぐ
- ・特殊な熱遮断構造で何度でも降下が可能です。上空90フィート(約27m)から使用可能

規格

- ・EN 388:2019
- ・EN 407:2011
- ・EN ISO 21420:2020





救助用グローブ



MoG

we create for all who protect us

メーカー
在庫

RESQ

7901

消防士や救助隊のためにデザインされ、事故や自然災害といった現場での瓦礫撤去や難破船の解体など深刻な救助活動に適しているほか、さまざまな工業用途にも適した最高の保護レベルを備えた、頑丈で強い救助用グローブです。



用途

- ・救助活動
- ・救出訓練
- ・工業及び工業用途

重要な特徴

- ・最高の耐切創レベル(65ニュートンまで)
- ・視認性を高めるカラーリング
- ・指先は反射加工
- ・立体的に成型
- ・ごみやガラスの侵入を防ぐタートルネック設計
- ・カラビナをつけるためのプルタブ
- ・表面が濡れた状態、乾いた状態の両方に対応優れたグリップ性を発揮

主なターゲット

- ・救助隊
- ・緊急部隊
- ・消防隊
- ・製造業

規格

- ・EN 388:2019
- ・EN ISO 21420:2020

サイズ

8~10



4544FP

メーカー
在庫

MoG - Guide

CPN 6401

CPNテクノロジーに基づいた合成皮革製の耐針グローブで、掌とナックル部を保護します。



MoG
Masters of Gloves



用途

- ・救助活動
- ・危険を伴う針やガラスを扱う作業

重要な特徴

- ・優れた耐切創性
- ・耐針性能
- ・手の甲は視認性を高めるカラーリング
- ・ナックル部に軽衝撃プロテクター

主なターゲット

- ・警察
- ・警備
- ・消防隊
- ・廃棄物管理業者
- ・救助隊

規格

- ・EN 388:2016
- ・EN 420:2003
- ・ASTM F2878-10

サイズ

8~10



メーカー
在庫

MoG - Guide

CPN 6502

CPNテクノロジーに基づいた合成皮革製の耐針グローブで、
掌と手の甲、指先を保護します。



用途

- ・救助活動
- ・ブリーチング
- ・危険を伴う針やガラスを扱う作業

重要な特徴

- ・優れた耐切創性
- ・指の背部分の保護性能
- ・手首は長めのスリムフィット
ゴミやガラス等の侵入を防ぐ

主なターゲット

- ・警察
- ・警備
- ・消防隊
- ・廃棄物管理業者
- ・救助隊

規格

- ・EN 388:2016
- ・EN 420:2003
- ・ASTM F2878-10

サイズ

8~10



耐穿刺グローブ



メーカー
在庫

MoG - Guide

CPN 6202

CPNテクノロジーに基づく合成皮革の耐針手袋です。耐針・耐切創機能であなたを守ります。所持品検査や射撃に最適です。



用途

- ・救助活動
- ・危険性の低い針やガラスを扱う作業
- ・所持品検査

重要な特徴

- ・高い耐切創性
- ・耐穿刺性
- ・防御機能強化されたナックル部
- ・丈夫で薄いスエード素材で指先部分は高い触感性

主なターゲット

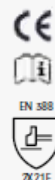
- ・特殊部隊
- ・警察
- ・廃棄物管理業者
- ・救助隊
- ・消防隊

規格

- ・EN 388:2016
- ・EN 420:2003
- ・ASTM F2878-10

サイズ

8~10





規格

Masters of Glovesは革新的な方法で働き、伝統的な製品との違いを生み出す素材や技術を使用しています。更には、スポーツや産業といった他のセクターの要素を取り入れ、より快適で保護機能に優れた製品を生み出します。エコロジーやサステナブルな事業のような不可欠な価値観に十分注意を払っています。

最後に、当社のすべてのグローブは個人用保護具規則(2016/425)の欧州EN規格に従い、EN ISO 21420、EN 388、EN 407、EN 511、EN 659といった試験及び認定を受けています。

規格



カテゴリー1

このカテゴリーのグローブは洗濯や血洗いの際に生じる可能性がある軽い怪我からだけでなく、+50°C未満の熱さのものからも使用者を保護することを目的としています。また、軽い怪我の恐れがある園芸やその他作業にも有効です。

カテゴリー2

このカテゴリーのグローブは使用者を中程度怪我から保護することを目的としています。グローブには保護性能を表すピクトグラムをつける必要があり、認証試験機関にて、EN388(機械的保護)に基づいた試験を受けています。

全てのカテゴリー2のグローブは、保護の有効性を示すために認証機関によって検証され、型式証明されています。

カテゴリー3

このカテゴリーのグローブは死亡や回復不能な障害などの深刻な結果を引き起こす可能性がある危険から保護します。グローブには保護性能を表すピクトグラムをつける必要があり、認証試験機関にて、試験を受けています。また、型と生産管理についても、認証機関にて保護の有効性を示す検証および認定を受ける必要があります。化学防護グローブ及び熱防護グローブは全てカテゴリー3に分類されます。



保護グローブ - 一般的要件事項及び試験方法

この規格は全ての保護グローブに有効な一般的要件事項を定義し、グローブのマークについての条件を定めています。グローブ自体に使用者を疲れさせたり、怪我をさせたりする恐れがあってはなりません。グローブ素材のpHは3.5~9.5の間であるものとし、皮革グローブの酸化クロム含有量は2.9mg/kg以下である必要があります。グローブにアレルギー反応を引き起こすことが知られている物質が含まれている場合は、製品情報に記載するものとします。グローブのサイズは、最小長に基づいて規格化されています。

EN 420:2003 にはピクトグラムがありません。



防寒グローブ

寒い環境では、手を凍傷から守ることは非常に重要です。保護グローブが対流低温と接触低温の両方にどれだけ耐えられるかについて説明しています。更に、30分経過後にグローブの透水性についても試験されます。

最初の数字は、グローブが対流低温からどの程度保護されているかを示しています。(保護レベルは、0から4までのスケールで表示されます。)

2つ目の数字は、グローブが接触低温からどの程度保護されているかを示しています。(保護レベルは、0から4までのスケールで表示されます。)

3つ目の数字は、グローブが水の浸入からどの程度保護されているかを示します。(0または1のスケールで表示され、"0"は30分後に水が材料に浸透することを示し、"1"は30分後に水が浸透しないことを示します。)



EN 511:2006

1 2 3

- 3. 透水性
- 2. 接触低温
- 1. 対流低温



機械的危険から守る保護グローブ

この規格では、耐摩耗試験、耐切創試験、耐引き裂き試験、耐突刺し試験、耐衝撃試験が行われます。ピクトグラムと組み合わせて、4つの数字と、1つあるいは2つの文字で表示されています。これらの表示でグローブの性能を表しています。

EN388:2016

1. 耐摩耗試験

材料を研磨紙で摩耗し、損傷するまでの摩耗回数を、1から4のスケールで表示します。数値が大きいほど耐摩耗性に優れています。

2. 耐切創試験（クープテスト）

ナイフが手袋の素材を切り裂くまで切り続け、耐切創性を試験します。1から5のスケールで表示され、“5”が最も耐摩耗性が高いことを示しています。この試験中にナイフの切れ味が悪くなった場合は、代わりに耐切創試験ISO 13997 (TDMテスト)を行う必要があります。No.5を参照してください。

3. 耐引き裂き試験

手袋の材料の引き裂きに必要強度が測定されます。1から4のスケールで表わされ、数値が大きいほど耐引き裂き性に優れています。

4. 耐突刺し試験

手袋の材料の突刺しに要する強度が測定されます。1から4のスケールで表わされ、数値が大きいほど耐突刺し性に優れています。

5. 耐切創試験（TMDテスト）

No.2のクープテストでナイフの切れ味が悪くなった場合委は、この試験を実施する必要があります。AからFの文字でレベルが表され、“F”が最も保護性能が高いことを示します。これらのいずれかの文字が与えられている場合、クープテストの代わりにこの方法で保護レベルが決定されたということになります。

ISO 13997:1999 – 切創による抵抗度の測定

防刃グローブに推奨される代替切創試験です。EN388:2016の試験中にナイフの切れ味を悪くさせた保護グローブの材料を使用する必要があります。速さは一定で切る力を段々強くし、材料が切れるまで行います。

保護レベルはニュートンで表され、20mm長の距離を切り裂くのに必要な力を示します。

6. 耐衝撃試験

グローブに衝撃保護性能がある場合、この情報は6番目に最後の記号として文字“P”で表されます。もし“P”の表示がない場合は、衝撃保護性能はありません。

EN 388:2003

機械的危険についての旧規格です。2016年版との違いは、耐摩耗試験のサンドペーパーと耐切創試験の試験方法です。また、耐衝撃試験が適切ではありませんでした。

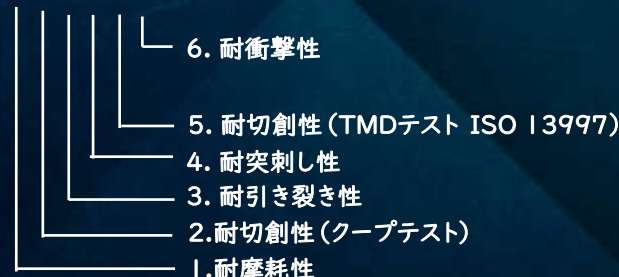
2003年版規格に従ってラベル付けされた多くの保護グローブがまだ市場に出回っていますが、これらも改正後の規格のものと同じくらい優れています。

重要な点は、グローブの性能ではなく、試験方法が変更になっているということです。



EN 388:2016

1 2 3 4 B P





EN 407

熱や火災などの熱リスクに対する保護グローブ

この規格は、高熱や火から保護する保護グローブの要件と試験方法を表しています。ピクトグラム横の数字は、規格に含まれる各試験のグローブの性能を示しています。これらの数値が高いほど、性能レベルが高くなります。

1.耐着火性試験

この試験では、着火時間と着火後の材料の発光また燃焼時間を測定します。15秒の焼成時間後にステッチが壊れた場合、試験は失敗と見なされます。

2.接触熱耐性試験

グローブは100~500°C 温度にさらされます。次に、グローブの内側の温度が初め(約25°C)から10°C 上がるまでの所要時間を測定します。承認を受けるには、グローブは最高10°C温度上昇に少なくとも15秒間耐える必要があります。

3.対流熱耐性試験

気体潤滑(80kW/m²)を利用しグローブ内部の温度を24°C上げるのにかかる時間を測定します。

4.放射熱耐性試験

2.5kW/m²での熱伝導の平均時間が測定されます。

5.少量の熔融金属飛沫に対する耐性試験

グローブ素材と肌との温度が40°Cに上昇するまでの熔融金属の滴数に基づいています。

6.大量の熔融金属に対する耐性試験

グローブ素材の裏側にPVCフィルムを貼り、溶鉄を素材に注ぎます。PVCフィルムが損傷するまでに必要な溶鉄のグラム数で測定します。



EN 407:2004

1 2 3 4 5 6



- 6.大量の熔融金属に対する耐性
- 5.少量の熔融金属飛沫に対する耐性
- 4.放射熱耐性
- 3.対流熱耐性
- 2.接触熱耐性
- 1.耐着火性



EN 659:2003 +
A1:2008

消防士向けの保護グローブ

EN420,EN388およびEN407の試験手順に加え、耐水性や化学薬品浸透などの特性に関するその他の特定試験に基づく消防活動で利用されるグローブの専門規格です。



EN 1149

静電特性

EN ISO 1149では導電性保護服(またはグローブ)の製造に使用される、材料の発火防止に関する試験方法を表しています。

MoG POWER FOR LONG-TERM PARTNERSHIPS

強い結びつきは効果的な
解決策を生み出します。



本社・開発センター

Driekerkenstraat 23A | 8501 Kortrijk | Belgium
+32 (0)56 94 68 99 | mog@MoGgloves.com

管理事務局

Veluwehaven 91 | 3433PW Nieuwegein
Netherlands

MoG 研究所

Johanneslundsvagen 12
194 61 Stockholm – Upplands Vasby
Sweden



www.MoGgloves.com

【日本代理店】株式会社ジャパンセル 特機部

〒194-0215

東京都町田市小山ヶ丘2-2-5-11まちだテクノパーク

TEL: 042-798-4621 FAX: 042-798-4679

Mail: info_hls@jpcell.co.jp

URL: <https://jpc-hls.com>

